

令和4年9月27日
住民接種担当部

新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施状況について

1 主旨

先般、国においてオミクロン株に対応したワクチン（以下、「オミクロン株対応ワクチン」と言う。）接種の実施が決定されたことを踏まえ、区は本日9月27日から当該ワクチンの接種を開始する。

2 接種状況

（1）4回目接種の実績

①60歳以上の方（9月26日時点）

年齢区分	人口	4回目接種 済み人数	接種率
75歳以上	100,780	75,930	75.3%
65～74歳	85,792	59,713	69.6%
60～64歳	49,970	26,464	53.0%
合計	236,542	162,107	68.5%

②18歳以上60歳未満の方（基礎疾患を有する方等、医療従事者等、高齢者施設等の従事者）
現在、約24,400人の方が4回目接種を受けている（9月26日時点）。

③高齢者施設における接種

a 接種状況（9月21日時点）

5月30日から特別養護老人ホームを皮切りに接種を開始し、9月21日までに176施設で約7,500人の接種を実施した。また、41施設については、集団接種会場での接種や区を介さず医療機関による接種を実施している。

b 今後の接種予定（9月21日現在）

残りの対象施設9施設については、従事者も含めて嘱託医等の医療機関及び巡回接種チームにより、早期に接種を完了させる予定である。

④障害者施設における接種等

a 障害者施設

高齢者施設の巡回接種チームを活用し、7月14日より巡回接種を開始し、9月21日時点で、41施設（希望施設44施設）、621人の接種を実施した。9月中を目途に希望する施設の接種を完了する予定である。

なお、施設での接種場所が確保できない等の理由により巡回接種が難しい場合に対応するため、3回目と同様、保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）の集団接種会

場に施設職員が同行することを条件として、施設向けの専用枠を9月15日、22日に設け、2施設19人の接種を実施した。

b 障害者専用接種会場

9月29日、10月13日、20日に保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）に3、4回目の接種を対象とする障害者専用枠を設ける（各日50回）。これまでと同様に、一人当たりの接種時間を長く設定し、会場にスタッフを多く配置する。

1～3回目のすべてを専用接種会場で接種済の方には、予約枠の一般開放の前に郵送による希望調査を行い、個別に調整を行う。

開設日	使用ワクチン	回数	実績	備考
9月22日	従来型	各50回	17回	終了
9月29日	オミクロン株対応		—	
10月13日			—	
10月20日			—	

(2) 3回目接種の実績（9月26日時点）

年齢区分	人口	3回目接種 済み人数	接種率
75歳以上	100,780	94,067	93.3%
65～74歳	85,792	75,120	87.6%
60～64歳	49,970	42,761	85.6%
50～59歳	141,191	110,037	77.9%
40～49歳	152,144	100,047	65.8%
30～39歳	127,853	72,714	56.9%
20～29歳	116,927	56,810	48.6%
18～19歳	15,344	7,616	49.6%
12～17歳	42,534	17,718	41.7%
合計	832,535	576,890	69.3%

(3) 小児（5～11歳）接種の実績（9月26日時点）

人口	1回目接種		2回目接種	
	接種済み人数	接種率	接種済み人数	接種率
52,396	9,338	17.8%	8,639	16.5%

※障害児専用の3回目接種会場

3回目の接種者を対象として、10月16日午後には玉川区民会館、11月13日午後には保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）に集団接種会場の一部の時間を区切り、障害児専用枠を設ける。

1、2回目ともに障害児専用接種会場で接種済の方には、予約枠の一般開放の前に郵送による希望調査を行い、個別に調整を行う。

3 オミクロン株対応ワクチンの接種

(1) 接種の概要（国の決定事項）

期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・従来ワクチンを上回る重症化予防効果 ・持続期間が短い可能性があるものの、オミクロン株に対する感染症予防効果や発症予防効果 ・より多様な新型コロナウイルスに反応し、今後の変異株に対しても有効である可能性がより高い
接種対象者	1・2回目接種を完了した12歳以上の方 ※ただし、これまでの4回目接種の対象の方で、4回目接種を受けていない方から接種することとされている。
接種間隔	前回の接種完了日から5か月以上経過後 ※今後、国は海外の科学的知見等を踏まえて、接種間隔を短縮する方向性で検討し、10月下旬までには結論を出す予定
使用ワクチン	オミクロン株（BA.1型）と従来株に対応した2価ワクチン ※ファイザー社製は12歳以上、モデルナ社製は18歳以上の方が対象

(2) 区の対応

①オミクロン株対応ワクチンの接種計画

別紙のとおり

②各業務の対応

a 接種券の送付

接種券は、すでに印刷又は送付している3回目接種用接種券及び4回目接種用接種券がオミクロン株対応ワクチンの接種にも使用可能とされている。

接種対象者に対する送付状況（予定含む）は以下のとおりである。

【接種券の送付状況】

3回目未接種者	4回目未接種者		5回目未接種の方
	12歳～17歳の方	18歳以上の方	
<u>3回目用接種券を送付済み（※1）</u>	10月6日（木）に4回目用接種券を送付（※2）	<u>4回目用接種券を送付済み（※1）</u>	接種時期の早い方から順に、10月下旬から5回目用接種券送付を順次送付

※1 令和4年5月30日までに前回接種を終えた方に送付済み。令和4年6月1日以降に前回接種を終えた方には、前回接種完了日から5か月を迎える頃に順次送付。

※2 郵便局の配送の関係上、到着までには3営業日程度かかる場合がある。

b 予約受付方法

区は、国が定める接種の優先順位に基づき、まずはこれまでの4回目接種の対象の方で、4回目接種を受けていない方を優先して、9月23日（金・祝）から予約受付を開始した。

9月23日から25日の3日間で、オミクロン株対応ワクチン（ファイザー及びモデルナ）の予約枠数合計約44,000枠に対し、予約件数は合計約7,000件である（予約率は約16%）。

この予約状況から、すでに上記の優先接種対象者のうち、現時点の接種希望者の予約を受け付けるために必要な予約枠数は確保できていると判断し、本日9月27日正午から下表のとおり予約受付方法を変更し、ファイザー会場は12歳以上の全ての方、モデルナ会場は18歳以上の全ての方（現行から変更なし）が、予約システム及びコールセンターで予約をできるように改める。

■各接種場所及び接種時期における予約受付対象者（本日9月27日正午から変更。赤枠内が変更箇所）

会場	接種回	9月27日～10月9日（予約枠）		10月10日～（予約枠）	
		予約システム	コールセンター	予約システム	コールセンター
集団接種 ファイザー会場 （11会場）	4回目接種	12歳以上の全ての方 【優先枠での受付（コールセンター）】60歳以上の方、基礎疾患を有する方（医師が認める重症化 高リスク者含む）、医療従事者等、高齢者施設等従事者、エッセンシャルワーカー			
	3回目接種	12歳以上の全ての方			
モデルナ会場（2会場） *接種開始は10月4日～	4回目接種 3回目接種	18歳以上の全ての方（モデルナは対象年齢が18歳以上） 【優先枠での受付（コールセンター）】60歳以上の方、基礎疾患を有する方（医師が認める重症化 高リスク者含む）、医療従事者等、高齢者施設等従事者、エッセンシャルワーカー			
個別接種 （医療機関での接種）	4回目接種 3回目接種	医療機関により、従来型ワクチンからオミクロン株対応ワクチンへの切替時期や 予約受付開始時期、予約受付方法（区システム利用または医療機関独自予約）が異なる。			

※エッセンシャルワーカーの範囲は、3回目接種時に区で優先接種を行った以下のとおりとする。

保育関連施設職員／教職員等（幼、小、中）／児童関連施設職員（新BOP・児童館職員など市区町村の子ども支援業務従事者）／市区町村のごみ収集業務従事者

■参考・変更前

接種回	9月27日～10月9日（予約枠）		10月10日～（予約枠）	
	予約システム	コールセンター	予約システム	コールセンター
4回目接種	60歳以上の方 ※ただし、空き枠がある場合は、接種日の3営業日前（9月中は状況を見て随時）に12歳以上の全ての方に予約枠を開放	【優先枠での受付】 基礎疾患を有する方等 （医師が認める重症化高 リスク者含む）、医療従 事者等、高齢者施設等従 事者	12歳以上の 全ての方	【優先枠での受付】 60歳以上の方、基礎疾患 を有する方（医師が認め る重症化高リスク者含 む）、医療従事者等、高 齢者施設等従事者、 エッ センシャルワーカー ※

■ 集団接種会場の予約受付開始日時

各ワクチンが配送される時期に合わせて、各会場の予約枠や受付開始日時を設定する。

受付回	受付開始日時	受け付ける予約枠	
		ファイザー会場	モデルナ会場
第1回	9月23日（金・祝） 午後1時から	9月27日から 10月9日まで	10月4日から 10月19日まで
第2回	10月5日（水） 午後5時30分から	10月10日から 10月16日まで	10月20日から 10月31日まで

※第3回以降は、原則として毎週水曜日の午後5時30分に先の1週間分の予約枠を順次受付開始していく。

■ コールセンターの体制

引き続き最大150回線を用意する（9月19日まで85回線→20日から150回線）。

c 個別接種医療機関の予約及び接種

9月28日（水）から、オミクロン株対応ワクチンの配送を開始し、準備の整った医療機関から順次予約受付、接種を実施する。

d 高齢者施設入所者等に対する巡回接種の体制確保

10月下旬以降、高齢者施設に対する接種を速やかに実施するため、4回目接種と同様の体制を確保する。

e 障害者施設等に対する接種体制確保

ア 障害者施設における巡回接種

4回目接種と同様に、10月下旬以降、希望する施設が速やかに接種を実施できるよう体制を確保する。

イ 施設職員同行による集団接種会場での接種

施設の意向を確認し、巡回接種等を活用した接種を含め、柔軟に対応していく。

ウ 障害者専用会場

5回目の接種については、接種間隔の短縮の動向を注視し、速やかに対応できるように検討を進めていく。

エ 接種会場への移動支援

4回目接種と同様、接種会場への移動に福祉タクシー券等の利用ができるよう、福祉タクシー券などを追加で送付する。

f 区民周知

区のおしらせ 10 月 1 日号、区ホームページ、SNS、掲示物等でオミクロン株対応ワクチンの接種に関する情報を発信するほか、これまでに区予約システムで予約をしている方のうち、3 回目または 4 回目の未接種者（現時点の見込みで、約 35 万人程度）に対して、予約システムに登録しているメールアドレスあてに、オミクロン株対応ワクチン接種を開始した旨の周知用メールを送信する（9 月 28 日（水）から数日に分けて送信）。

③令和 5 年度以降に備えた集団接種会場の対応

令和 5 年度以降の新型コロナワクチン接種に関して、現時点で不透明であるものの、国の方針に迅速に対応するため、以下の施設の接種会場利用部分は、令和 5 年 4 月分以降の予約開始時期を 10 月 1 日から 11 月 1 日に 1 か月延期させ、今後の国の動向により、集団接種会場として確保する。

北沢タウンホール、玉川区民会館（集会室）、砧総合支所（区民会館・区民集会所）、烏山区民センター（烏山区民会館）

(3) 国、東京都の大規模接種会場

①自衛隊大規模接種会場

自衛隊大規模接種会場では、10 月 3 日（月）以降、これまでの 4 回目接種の接種対象者に対して、モデルナ社のオミクロン株対応ワクチンの接種を実施する。

②東京都の大規模接種会場

東京都の大規模接種会場（以下の 4 会場）では、9 月 22 日（木）以降、これまでの 4 回目接種対象者及びエッセンシャルワーカーに対して、ファイザー社及びモデルナ社のオミクロン株対応ワクチンの接種を実施する。

会場名	住所
都庁北展望室ワクチン接種センター	新宿区西新宿 2-8-1 第一本庁舎
行幸地下ワクチン接種センター	千代田区丸の内 2-4-1 地先
立川南ワクチン接種センター	立川市柴崎町 3-16-25
三楽病院ワクチン接種会場	千代田区神田駿河台 2-5

(4) 職域接種の実施

国は、オミクロン株対応ワクチン接種を促進するため、職域接種を実施することを決定した。9 月 21 日（水）から申込み受付を開始し、10 月 24 日の週からワクチンを配送することとしている。

なお、職域接種で使用するワクチンはモデルナ社のオミクロン株対応ワクチンとなる。

4 その他（有効期限切れによる新型コロナワクチンの廃棄について）

区は、これまでもワクチンの有効活用に努めるとともに、希望者が速やかに接種を受けられるよう接種対象者数に応じた接種体制を整えてきたが、3 回目接種を希望する人が想定を下回るなどの理由から、9 月 9 日及び 9 月 21 日に有効期限を迎えた従来型のモデルナ社製ワクチン計 4,985 バイアル（74,775 回分）を廃棄した。

5 今後のスケジュール（予定）

- 9月27日～ 集団接種会場で、オミクロン株対応ワクチンの接種開始
集団接種会場の予約受付方法一部変更（ファイザー会場の対象拡大）
- 9月28日～ 個別接種医療機関へオミクロン株対応ワクチンの配送開始（接種開始
時期は医療機関により異なる）
- 10月1日 区のおしらせ10月1日号（オミクロン株対応ワクチン接種ほか）
- 10月5日 集団接種会場の新たな予約受付開始（ファイザー会場は10月10日以
午後5時30分～ 降、モデルナ会場は10月20日以降）

オミクロン株対応ワクチン接種 接種計画（令和4年9月9日時点）

以下の接種計画は、現在、国から示されている情報を元にした案であり、今後、国から新たな情報等が示された場合は、必要な修正を行う。

1 接種計画の考え方

(1) 接種見込者数

- 接種見込者数は、下表の合計で **464,600人** と見込む（1・2回目接種見込者数は僅少のため、計画には含めない）

接種見込者	人数	考え方
3回目接種見込者数	49,300人	3回目接種対象者数（約165,000人）の約3割で算出
4回目接種見込者数	295,900人	4回目接種対象者数（約422,700人）の約7割で算出
5回目接種見込者数	119,400人	5回目接種対象者数（約149,200人）の約8割で算出

- 高齢者施設、障害者施設での接種は、10月下旬以降、順次4回目接種が完了した方を対象にオミクロン株対応ワクチンの接種を実施する。

(2) 使用するワクチン

当面、ファイザーの供給量が多いことを踏まえ、以下のとおり使用するワクチンを定める。

- 個別接種はこれまでと同様にファイザーを使用することとし、オミクロン株対応ワクチンの配送を9月28日（水）から順次開始する（従来型ワクチンからの切替時期は、医療機関によって異なる）。
- 集団接種で使用するワクチンは、9月27日（火）使用分からオミクロン株対応ワクチンに切り替える（すでに予約している方も含む）。10月末までファイザー会場を11会場、モデルナ会場を2会場設ける。11月以降に各会場で使用するワクチンは、今後国から示されるワクチン供給量を踏まえて別途決定する。

(3) 接種間隔

前回接種完了日から5か月後に接種を受けられる人数を計上

(4) 計画期間

区でオミクロン株対応ワクチンの接種を開始する令和4年9月27日から、令和5年1月31日までとする。

2 接種計画

■オミクロン株対応ワクチンの接種見込者数			接種見込者数※				
			対象者	合計	R4.9月27日～	10月	11月
接種見込者数 累計			65,700人	316,200人	329,400人	396,500人	464,600人
接種見込者数 各月合計		464,600人	65,700人	250,500人	13,200人	67,100人	68,100人
3回目接種見込者数		49,300人	4,700人	44,000人	200人	200人	200人
4回目接種見込者数	60歳以上の方	52,500人	47,500人	2,400人	1,000人	900人	700人
	12歳～59歳の方	243,400人	13,500人	204,000人	8,700人	10,800人	6,400人
5回目接種見込者数		119,400人	0人	100人	3,300人	55,200人	60,800人

※9月の欄には、4回目接種対象者の要件に該当する接種見込者数のみ計上。10月の欄には、10月末時点での接種対象者となる人数を母数として、接種見込者数を計上。

■オミクロン株対応ワクチンの接種計画数			接種計画数				
接種体制	合計		R4.9月27日～	10月	11月	12月	1月
接種計画数 累計			12,000人	129,000人	329,000人	399,000人	469,000人
接種計画数 各月合計	469,000人		12,000人	117,000人	200,000人	70,000人	70,000人
個別接種（区内医療機関での接種） ※ファイザー使用	21,000人		1,000人	20,000人	11月以降に開設する集団種会場、及び個別接種の計画数は、接種見込者数に必要な体制を整備することを基本としながら、今後示されるワクチン供給量や接種の進捗状況等を踏まえて、あらためて判断する。		
集団接種	108,000人		11,000人	97,000人			
集団接種会場（計13会場）	使用ワクチン		6会場	13会場			
世田谷文化生活情報センター	ファイザー		9/27～	○			
宮坂区民センター	〃			10/9～			
弦巻区民センター	〃			10/9～			
保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ内）	〃		9/27～	○			
代田区民センター	〃			10/18～			
玉川区民会館集会所	〃		9/27～	○			
旧二子玉川仮設庁舎（A棟1階）	〃		9/27～	○			
砧総合支所（砧区民会館・区民集会所）	〃		9/27～	○			
喜多見東地区会館	〃			10/9～			
烏山区民センター（烏山区民会館）	〃		9/27～	○			
粕谷区民センター	〃			10/9～			
北沢タウンホール	モデルナ			10/8～			
旧二子玉川仮設庁舎（B棟）	〃			10/4～			

※国からのワクチン供給状況により、各会場で使用するワクチンは随時変更する可能性がある。